

## 2014/11/8 図書館総合展フォーラム『ICTを活かす学校図書館』電子黒板でつながる学校図書館発表へのコメント

## 費用関係

- ・電子黒板を一台導入するのにいくらかかりますか
- ・壁一面、普通の黒板3枚分ぐらい費用はどのくらいかかりますか？
- ・壁一面だといくらくらいになりますか？
- ・かつての1/5の値段いくら？

## ご回答

ユニット型電子黒板(プロジェクター、PC除く)1台で約15万円です。

壁一面の場合はユニット型×3、常設用のプロジェクターに加え取付工事等が発生します。壁一面を投射できるホワイトボードにする場合は別途費用(80万円～)が必要になります。

## 活動関係

- ・学校図書館活用教育への提案をさらにしてください。情報活用力を育むためICT教育と学校図書館活用教育は並行して行わないといけないと思います
- ・図書館での電子黒板の活用を考えたい
- ・PTAや地域コーディネーター地元の自治会にICTのPRを!!
- ・学校図書館での活用を考えると、電子黒板の活用事例-同じ学校-を流すのはどうか
- ・ツールはツールなので結局はそれをどう生かすかということだろう。電子黒板しかり、SNSしかり・・・楽しいことをやってみたい
- ・黒板を使った授業の工夫例をSNS(FB)で現在実行中。
- ・来年の図書室オリエンテーションで電子黒板を使ってみようと思います。
- ・電子黒板を使った授業支援が出来るようになりたいと思いました。
- ・実物大で映せるのはぜひ、とり入れてみたいと思った

## ご回答

情報活用のためのツールとして存在する電子黒板。皆様の今後の利活用をよりサポートできる様に邁進いたします。

## 操作関係

- ・電子黒板とパワーポイントとどう使いがってがちがうのか
- ・パワーポイント作成データを電子黒板で活用する場合の留意点を教えてください。

## ご回答

パワーポイントデータは電子黒板で操作すると、書き込みや拡大をしながら説明する事が簡単に出来ます。個人的にはアニメーションは多用せず、大きな文字で少し余白(書き込みポイントを決めて置く)を持ったものが良いと思っております。

- ・COPY機能はありますか？何かで見たことがあります。
- ・視線の一致、かきこみはIWBでなくても黒板の機能と思う。生徒の書いたものを一括で表示するなど相互的な機能が本質では？

## ご回答

コピー機能(画面保存)はあります。保存したものを2画面や4画面で比較しながら確認することもできます。

電子黒板は書込み・拡大・保存等の基本機能から、データの比較提示、タブレット連携(電子黒板上で生徒のタブレットが一覧できる等)、学校の状況に合わせて進化しております。

- ・電子黒板の操作がむずかしいという現場の声をききます
- ・小学校では画面にペンで美しい(正しい)字が書けないので使いづらい

## ご回答

基本操作(マウス・書込み・拡大・保存)については、そんなに難しい操作では無いと思います。ただ、上記にありますよう学校現場に合わせて色々進化(機能追加等)しているため、その機能によっては難しく感じられるかもしれません。ペン書き(入力感知方式の問題)も併せまして、今後の課題とさせていただきます。

## 体制や整備環境について

- ・県や学校の予算の関係で出来ないと言われることが多いです。
- ・授業時間以外でも使われるものであって欲しい。
- ・電子黒板をつかうためには司書は専任でないと・・・
- ・電子黒板は普及していても活用されていないのでは？
- ・電子黒板は、あっても活用させていません。現場で研修が必要です。
- ・学校図書館に電子黒板を常設できるか。必要性を理解してもらえるのか
- ・教室のICT導入には教員研修(活用法)と支援員配置が必須と思うが、その意識がないとムダになりそう。
- ・プロジェクターも使っていなかった教育現場でIWBを活用するのは大変ですね。
- ・一日で、タブレットと本の特徴を踏まえた情報検索を授業で行ったとき、当たり前ですが、台数分しかタブレットを扱う生徒はいませんでした。電子黒板ならグループで調べられたかも・・・。
- ・タブレットを利用した双方向性が望まれる。今はスマホの利用も生徒数分の端末購入が必要ではと思う。そこらへんに何かいい考えがありますか
- ・タブレットを買おうと思っていますが、電子黒板と相性がいいのは何ですか？

## ご回答

情報を活用するための環境整備としては機器だけでなく、それを取り巻く体制も変え当たり前になる必要があります。どのような場所でも活用者が快適に使える環境にできるように支援させていただきたいと思います。

## 疑問・不安関係

- ・会社で電子黒板が普及しなかったのはなぜか？
- ・電子黒板 企業<学校 即戦的・実践的活用には今イチということ

## ご回答

企業の場合は会議や打ち合わせでの情報のやり取りが多様化しているため、電子黒板を要さないで済むケースが見受けられたことと、コストの問題があったと思っています。

- ・よりリアルより多くの情報低学年から必要？

- ・多くの情報に多くの人が集まる そこに本当に学びとなる「情報」はある？
- ・電子黒板は学内に広く取付られているのですが、まだまだどう活用すればいいのか試行錯誤が続いています。
- ・Interactiveが無ければ単なるWhite Boardインタラクティブに過度な期待がかかっている感じがします
- ・電子黒板の何が新しく、今まではできなかった何ができるのかをこそ知りたい。「ふつうのもの」と言われると興味半減します・・・
- ・電子黒板が先に導入されても教員が使いこなせなければ意味がないと思います。こういった機器はこういったことをやりたいというニーズが先のような気がするのですが

## ご回答

学年に合わせた情報の提供の仕方はあると思います。情報も内容が大事ですので、適切な情報をどの様に伝達していくかが今後の課題だと思います。その情報を活かすための一つのツールが電子黒板であります。ご指摘の通り、「なにを伝えるか」が無い中で電子黒板だけ導入されてしまったとしたら、使えないものになってしまうと思います。活用例等もご提供できる様にしていきたいと思ひます。

- ・コンテンツは誰が作るのか 共有の方法は？
- ・電子黒板で情報を伝える時、著作権は大丈夫ですか？

## ご回答

著作権については、電子黒板並びにそれ以外での情報伝達も含め、コンテンツ制作・利用される方に意識していただく課題と思ひます。今後ますます情報リテラシーが重要になってまいります。

## 期待・その他

- ・学校図書館がインタラクティブ・コラボの場になる可能性、メディアアートの実践の場になる可能性
  - ・アナログな私には、不安がなかなかぬぐいされませんが、きっと便利なツールだと思います。私にも使えるかも!のHow Toの普及を今後も期待しています。
  - ・電子黒板があると先生からの資料準備の依頼が減りそうです。画像が大きくなる点がいいですね。なかなか先生の欲しがっている写真がなかったりするのです。
- (学校図書館は公共図書館のように蔵書が充実していませんから。
- ・図書館(学校)に白いカベはちょっと現実離れしています。がそうできる図書館になるといいなと思ひます。
  - ・ほしい電子黒板
  - ・マルチ画面魅力的ですが壁は書架があるので・・・書架が壁に変わるなんてものを作ってください
  - ・マルチ画面興味あります。
  - ・情報を多くみせる大画面の黒板は使えそう興味ある人は参加を！
  - ・電子黒板→デジタル教科書のよさとTPC→のよさに触れてほしかったです。個と全体でかかわる違い、活用が図書館資料TPCによる読書ボード的活用など具体的になると思ひます。
  - ・”主役にならない、コンテンツを活用するためのもの”・・・とおっしゃったことが印象的、そして核心。
  - ・電子黒板とタブレットの連携が注目されていますが、メーカーの参入において電子黒板のメーカーがタブレットも優先されるということはありませんか？

## ご回答

やはり電子黒板は学校の中で利用されることにより育てていただき、タブレット等が導入されていく学校環境に適切に進化させなければいけないものと改めて感じました。

今後もインタラクティブに情報交換をさせていただきながら、更にお役に立てる様に努力して参ります。何卒よろしくお願ひいたします。

2014/12/25 uchidayoko ikeguchi